

令和8年度  
公務員専攻科  
教育課程

専修学校熊本壺溪塾

## 1.学校の教育目標

教育基本法第1条の精神に則り、高い知性と美しい人間像の完成をめざして、教養の向上を図り、公務員試験合格の実を上げるとともに、将来、社会に貢献する公務員として活躍する素地を作ることがを目的とする。そのために、塾生全員に基礎能力試験（教養試験）、適性試験、専門試験、作文試験、面接試験のいずれにおいても3分の2の得点を達成させ、1次合格及び2次合格を実現することを目標とする。

## 2.指導計画

前期…4月～9月	後期…11月～翌年2月	10月…面接対策期
(1) 前期	[基礎力養成期+実力練成期] 教養・基礎能力試験・適性・専門試験・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も定期的に行う。	
(2) 後期	[前期復習+応用力練成期] 教養・基礎能力試験・適性・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も行う。 公務員を志す者として、全体の奉仕者としての自覚を向上させるために地域ボランティアも行う。  教養・基礎能力試験・適性・専門試験・作文・面接試験で高得点を獲得するための授業や指導を行う。また、公務員の職業理解のための説明会も定期的に行う。	

2.教育課程

前期

授業科目等の概要

公務員専攻科 令和8年度														
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
1	○		政治Ⅰ	公務員試験に出題される政治について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○	○		
2	○		経済Ⅰ	公務員試験に出題される経済について学び、演習により定着を図る。	1前	40	2	○			○	○		
3	○		時事・倫理Ⅰ	公務員試験に出題される時事や倫理分野について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○	○		
4	○		地理Ⅰ	公務員試験に出題される地理について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○		○	
5	○		日本史Ⅰ	公務員試験に出題される日本史について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○	○		
6	○		世界史Ⅰ	公務員試験に出題される世界史について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○	○		
7	○		数学Ⅰ	公務員試験に出題される数学について学び、演習により定着を図る。	1前	20	1	○			○		○	
8	○		化学・物理Ⅰ	公務員試験に出題される物理・化学・情報について学び、演習により定着させる。	1前	20	1	○			○	○		
9	○		生物・地学Ⅰ	公務員試験に出題される生物・地学について学び、演習により定着させる。	1前	20	1	○			○		○	
10	○		英語Ⅰ	公務員試験に出題される英語について学び、演習により定着させる。	1前	20	1	○			○		○	
11	○		国語Ⅰ	公務員試験に出題される国語について学び、演習により定着させる。	1前	20	1	○			○	○		
12	○		数的・判断・資料Ⅰ	公務員試験に出題される数的推理・判断推理・資料解釈について学び、演習により定着させる。	1前	100	6	○			○	○		
13	○		作文Ⅰ	文章構成の基本を学んだ上で、公務員試験の過去の出題テーマをもとに添削指導を行う。	1前	20	1	○			○		○	
14	○		定例問題演習Ⅰ	出版社が作成する全国公開模擬試験および実際の過去問の演習を行う。	1前	60	4		○		○	○		
15	○		校内模試Ⅰ	学習の進度に合わせて確認の問題演習を実施する。	1前	60	4		○		○	○		
16	○		補講・模試解説Ⅰ	数的推理のフォローのための講座と模擬試験の解説講義を実施する。	1前	20	1	○			○	○		

授業科目等の概要

公務員専攻科 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
17	○		適性演習Ⅰ	公務員試験特有の事務適性試験の練習・演習を行う。	1前	32	2		○		○		○		
18	○		面接・公務員探求Ⅰ	人物試験対策および職種研究を通して、自己理解を深め職業観を養う。また、エントリーシートや面接カードのweb提出に対応するためWORDの授業やクラウドの利用の講義も実施する。	1前	20	1	○			○		○	○	○
1年次 前期計						552	31								
卒業要件及び履修方法										授業期間等					
期末試験および小テスト等により5段階の絶対評価を行う。全科目必修。										学期区分			前		
										授業期間			20週		

授業科目等の概要

公務員専攻科 令和8年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
19	○		プロジェクト実習Ⅰ	リーサスの利用方法やプレゼンテーションの仕方を学び日本の地方が抱える課題と解決の糸口を学び、発表する。	1後	16	1	○						○	
20	○		マナーと接遇	面接や社会人になってからも必要なマナーや接遇を実践的に学ぶ。	通年	6		○		○				○	
21			コミュニケーション英語	日常会話やいくつかのケースを想定した英語でのコミュニケーションスキルを学ぶ	1後	6	1	○		○				○	
22	○		清掃ボランティア	地域の清掃活動を通じて地域社会の一員としての自覚と、社会貢献への意識を高める。	1後	3			○		○	○			
23	○		情報処理基礎	WORD・EXCEL・POWERPOINTの基本的な使い方を身に付ける。	1後	16	1	○					○		
24	○		公務員倫理	各種公務員として活躍している方たちの映像教材を視聴し、職業観を深める。	1後	15	1	○			○		○		
25	○		地域探求	熊本県の地誌を史料や映像教材を使用して学び、郷土の理解を深める。	1後	30	1	○			○		○		
26	○		卒業課題	プロジェクト実習や地域探求の講座を通して学んだことをレポート及びプレゼンテーション資料にまとめる。	1後	60	2	○			○		○		
後期計						152	7								
通年合計						704	38								

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
出席・小テスト・レポート等により単位取得の可否を決定する。全科目必修。		学期区分	後
		授業期間	6週